

文京区立根津交流館

24年度上半期



根津大好きだよ



根津交流館

文京区根津 1-14-3

03-3828-5269

運営：NPO ワークスコープ

秋の季節は過ぎ去り、冬の足音が聞こえてきました。権現様にはイチョウのジュータンが敷き詰められ、上野の山も色とりどりに深みを増してきました。

根津交流館は24年度上期に6回の交流事業を行い、区の催しを合わせますと8回の交流事業を行いました。

24年度上半期に行った交流事業の一部をご紹介します。

【フラワーアレンジメント教室】

4/5（木）「祝☆復活イースターアレンジメント」、6/12（火）「初夏を感じるアレンジメント」、8/22（水）「元気いっぱい真夏のアレンジメント」

「6/12（火）初夏を感じるアレンジメント」

6月開催の教室は、「初夏を感じるアレンジメント」と題して、ハーブを使ったブーケ風のアレンジメントになりました。参加人数は40名。

最初に、ガラスの器に入ったオアシスにローズゼラニウムとアカバナを中心に、サラダのようにこんもりと挿していきます。この段階で、低めに、全体的にバランスよく挿していくことが難しいように感じました。続いて、立派なバラ3本をまとめて挿していくと、全体的なイメージが見えてきたようで、参加者の方々のペースが上がってきました。八重咲きのトルコキキョウを挿すと一気に華やかになり、ペアガラスの流れるような繊細な雰囲気、ブーケ風のアレンジメントに、ベールが掛かったようになりました。



参加者の方は、先生にアドバイスを聞き、生け花風にならないようアレンジメントにするにはどうしたらいいか？などの質問がありました。参加者の方の中には生け花経験者が多く、生け花のように一箇所に挿さずに、オアシス全体に挿していくことがコツだそうです。

会場は、先生のジョークに笑いありと終始和やかに行われました。

久々の参加者の方から、父の介護で最近参加することができなかったが、「やっぱり参加してよかったです、また介護にがんばれそうです！」と大変励みになるお言葉を頂きました。



「8/22 (水) 元気いっぱい真夏のフラワーアレンジメント」

育成室の子ども6名と大人11名、お孫さん1名による17名でハワイのレイを作りました。真夏にピッタリのヒメヒマワリを、大きな針のようなもので、花に糸を通していきます。ひと花ひと花通していくと次第にレイの形になり、子ども達の顔もだんだん笑顔になっていきました。中には、花に糸を通していく途中、糸が切れてしまう方もいましたが、その方は機転を利かして、切れた糸で新たに花を通して即席のレイの

指輪を作り、他の参加者の方から「かわいい〜」と声が上がっていました。アレンジメントが終わり育成室に行くと参加者の子ども達のレイのファッションショーが行われていました。鏡の前で、首に下げたり、頭に寄せたりポーズを取っている愛くるしい姿を見ることができました。



【映画会】

5/10(木)「駅前旅館」、7/10(火)「麦秋」、9/4(火)「夫婦善哉」

「7/10(火)「麦秋」

毎回好評の映画会が行われました。参加人数は52名(男性10名、女性42名)になりました。作品の内容は、のどかでゆったりと過ぎてく昭和の初めごろの情景が描かれていました。原節子演じる典子のお嫁に行くまでの心理的に揺れ動く心境が美しく描かれ、小津安二郎監督作品は女性に大変人気が高く、またぜひ観たいとのリクエストを受けました。一年前に上映した東京物語なども、また観たいとのリクエストをいただきました。

【アンケート結果】〈感想〉*小津監督作品の中でも3本の指に入る名作で感動した。原節子のみずみずしさ、兄・笠智衆との心のゆれ、失われた日本の生活と感情が懐かしい。家族と娘との心のひだは小津作品でなければ味わえない。会話も素晴らしい。



*次回の夫婦善哉も期待しています。1950～60年代の日本映画の名作を順次上映してください。*日本が誇れる名画だと思う。原節子は現代版吉永小百合だと思う。

【敬老芸能大会】

「9月17日(月)午前の部：57名」

10時よりむつみ会副会長の司会でスタート。むつみ会会長より「はじめの言葉」をいただき、その後、文京区高齢福祉課の益子茂さん、寺田施設長とあいさつが終わり、長福会、根津寿、宮永クラブ、むつみ会の順で日ごろの練習の成果を披露していただきました。



プログラム5の飛び入り参加では、次々とカラオケのリクエストがあり、10人近くの方々が熱唱しました。最後に、交流館職員による「あんたがったどこさ」の脳トレを兼ね

た手遊びと、参加者全員で「銀座カンカン娘」を寺田施設長のギター演奏つきで大合唱しました。会場がひとつにまとまったように感じました。参加者の方から、「久しぶりに懐かしい歌を歌ったわー」と喜んでいただきました。



【楽しい工作】

4/10(火)・「菖蒲と兜のリース、傘作り」・5/22(火) アジサイのブーケ 6/19(火)・バラ 7/24(火)・イチゴと八角ポット 8/23(木)・ねじりバラのブローチ 9/20(木)・ブーゲンビリヤの花

「4月・菖蒲と兜のリース、傘作り」参加人数15名
兜をリースに見立て、真ん中に花菖蒲をつけて完成。壁などに飾ることが出来る節句のリースが出来上がりました。またカサ作りは、柄合わせから始まり、カサの先部分にビーズをつけて完成。かんたんで見栄えがするので参加者の方の中には、100個以上折って知人にプレゼントした方もおら



れるほどの人気になりました。



「5月・アジサイのブーケ」参加人数12名
本物のアジサイのようにガク部分をたくさん折っていきます。葉っぱに見立てた折り紙を筒状に折り、ガク部分を入れて真ん中にリリヤンを通せば完成。こちらは吊り下げるタイプになり置く場所を選びません。



「6月・バラ」参加人数13

名

アジサイのブーケのようにガク部分をたくさん折らなくてよいため、とってもかんたん。色とりどりに咲誇るバラを、カゴに入れたり、リリヤンを通して吊り下げたり出来るので大変好評でした。こちらにも、友人知人にプレゼントする方が多く、カゴに入れたバラをセロハンで包みリボンをつけてプレゼントすると大変喜ばれるそうです。



「7月・イチゴと八角ポット」参加人数1
本物のイチゴと同じぐらいの大きさのものを折いくため難易度が少々高め、イチゴのようにふっささせるためには、2個に1個は紙が破けてしまう大変でした。本物のイチゴのパック「ん、とちおとめ？」本物と見間ん〜だ」と笑いあふれます。八
ではなくタント紙という固めの紙で折りま星型のポットになり、大・中・小とポット
っていき中に入れて完成。



4名
っ
て
く
ら
ほ
ど



クに入れると、一瞬
違うほど。後で「な
角ポットは、折り紙



す。
を折

「8月・ねじりバラのブローチ」参加人数14名

折り紙を使わず、タント紙を使いピンセットでねじり、ニスで何度もス
ーを繰り返すと、紙とは思えないほどしっかり作られ、粘土細工のようになりました。

プレ

「9月・ブーゲンビリヤの花」参加人数14名



以前作ったアジサイのブーケと似
ているため、参加者の皆さんは手
馴れた手つきで折っていきました。
花を折り紙で折ったポットに入れ
て、上からリリヤンで結べば完成。
9/17(月) 敬老芸能大会では、「楽
しい工作」の参加者の方に作品を貸していただきフロアに飾りました。



交流館ギャラリーには、敬老芸能大会の参加者や工作の参加者、中には工作の参加者の娘・息子さん・お孫さんも作品を見にいらしてました。「一生懸命折った甲斐があったわ、日の目に当たったようでと

ても嬉しい」との嬉しいお言葉をいただきました。

根津幼稚園による「ふれあいの集い」

7/3（火）根津幼稚園による「ふれあいの集い」が行われました。園児 23 名+先生 4 名+高齢者クラブより 12 名の参加で、合計 39 名の参加者でした。園児のみなさんが、高齢者クラブの方々に七夕飾りの折り方を教えてあげていました。2 本の笹が七夕飾りと短冊でいっぱいになりました。会の終わりには、園児のみなさんが「七夕」を合唱して終わりになりました。

翌日から、園児と親御さんが数人見えて自分が書いた短冊を探し、見つけると嬉しいそうにお母さんに見せていました。七夕の笹の前で記念撮影をしていました。

